

サポート情報記事

Vitextra 製品がデータを保存する場所: プライバシー、データ所在地、GDPR



免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、**Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia)** を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、<https://vitextra.com> からアクセスできる **Vitextra** を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

概要	4
管理者向けの概要	4
製品がデータを処理する仕組み	5
各製品がテナント内にデータを保存する場所	5
Microsoft 365 に書き込みを行う製品	8
ブラウザーに保持されるデータ	8
Vitextra のサービスに送信されるもの	9
サードパーティのホスト	12
データ所在地と GDPR	12
ネットワーク要件	13
期限	14

概要

サードパーティの **Web** パーツをイントラネットで許可する前に、誰かが **3** つの質問に答えなければなりません。データはどこに行くのか、誰が見ることができるのか、ベンダーは何を受け取るのか。この記事では、**SharePoint Online** と **Microsoft Teams** 向けの **Vitextra** 製品について、これらの質問に **1** か所でまとめて答えます。回答をそのままセキュリティ質問票やデータ保護評価に記載できるようにするためです。

以下の記述は、ソースコードに実装されている製品の現在のバージョンについて説明しています。製品固有の詳細は、各セクションでリンクしている記事にあります。

管理者向けの概要

質問	回答
業務データはどこで処理されますか?	ユーザーのブラウザー内で、 SharePoint ページまたは Teams クライアント上で実行されるスクリプトによって
誰の ID のもとで?	サインインしているユーザー。すべての API アクセス許可は委任されたものであり、サービス アカウントもアプリ専用アクセスありません
業務データはどこに保存されますか?	お客様の Microsoft 365 テナント内のみ: SharePoint リスト、ページ上の Web パーツ プロパティ、 OneDrive 、 Microsoft Entra ID プロファイル
Vitextra のサーバーは、リスト、ユーザー データ、タスク、ファイル、パスワードを保存しますか?	いいえ
Vitextra のサービスは何を受け取りますか?	ライセンスの確認と使用状況テレメトリのための技術的な識別子。 4 つの製品については Teams 個人用アプリの保

質問	回答
	存済み設定、 RSS Reader については構成済みフィードのアドレス
データが Microsoft 365 からサードパーティに渡ることはありますか?	お客様がそのように構成した場合のみ: YouTube または Vimeo の埋め込み、 Azure DevOps 、 Employee Details の外部 Webhook
コンテンツのデータ所在地はどこですか?	お客様の Microsoft 365 テナントの地理的な場所。 Vitextra がコンテンツを移動したりコピーしたりすることはありません

製品がデータを処理する仕組み

Microsoft 365 向けのすべての **Vitextra** 製品は、**SharePoint Framework** ソリューション、つまり **SharePoint** がページに読み込むスクリプトのパッケージです。スクリプトはユーザーのブラウザ内で実行され、そのユーザーに対して発行されたトークンを使用して、**SharePoint REST API** と **Microsoft Graph** を通じてデータを読み取ります。その結果:

- ユーザーのアクセス許可が上限になります。 **Web** パーツがリスト アイテム、ドキュメント、同僚、タスクを表示できるのは、ユーザーが **Web** パーツなしでも **SharePoint**、**Outlook**、**Teams** でそれを開ける場合に限られます。**SharePoint** 検索のセキュリティ トリミングと **Microsoft Entra ID** のアドレス帳設定は、そのまま適用されます。
- **Vitextra** のサーバーで処理されるものではありません。 例外は後述の 1 つ (**RSS Reader** のフィード サービス) だけです。お客様の **SharePoint** コンテンツを読み取ったり、インデックスを作成したり、コピーを保持したりする **Vitextra** のバックエンドは存在しません。
- **API** アクセス許可は委任されたものです。 テナント管理者が一度だけ承認するもので、[KB10360](#). **SharePoint** 管理センターで **Vitextra** ソリューションの **Microsoft Graph API** アクセス許可を承認する方法に一覧があります。

各製品がテナント内にデータを保存する場所

すべての **Web** パーツの設定 (どのリストを表示するか、どの列か、どのレイアウトか) は、サイトの**サイトのページ** ライブラリにあるページの中、**Web** パーツのプロパティに保存されます。これらはページを読み取れるすべてのユーザーが読み取ることができ、ページと一緒にバージョン管理されます。それ以外に、製品は次のストレージを使用します。

製品	製品が作成または変更するデータ	場所
Absence & Coverage	休暇の種類、休暇申請、残日数、代理、祝日、設定	選択したサイト上の 6 つの SharePoint リスト: <i>AbsenceTypes</i> 、 <i>Absences</i> 、 <i>Substitutions</i> 、 <i>Balances</i> 、 <i>Holidays</i> 、 <i>Settings</i> (KB10351.Absence & Coverage のリスト: 何がどこに保存されるかを参照)
Announcements Carousel	お知らせ。 Web パーツはリストに <i>VtxPriority</i> 列を追加する	編集者が選択または作成した、サイト上のお知らせリスト
Questions & Answers	質問、回答、カテゴリ、連絡先、コメント。 Web パーツは独自の列をリストに追加する	編集者が選択または作成した、サイト上のカスタム リスト
Quick Poll	投票の質問、選択肢、回答	サイト上に作成される 2 つのリスト: <i>Vitextra Quick Poll Questions</i> 、 <i>Vitextra Quick Poll Responses</i>
Password Vault	各ユーザーの暗号化された保管庫	ユーザー自身の OneDrive のアプリケーション フォルダーにある 1 つのファイル <i>vitextra-password-vault.json</i> 。エントリは書

製品	製品が作成または変更するデータ	場所
		き込まれる前にブラウザー内で暗号化される
Employee Details	ユーザーが自分自身について編集するプロファイル フィールド: 自己紹介、興味、担当業務、プロジェクト、学歴、スキル、言語、資格、受賞歴、 Web アカUNT	Microsoft Graph を通じた、 Microsoft Entra ID のユーザー プロファイル。データはプロファイルに属し、 Microsoft 365 がプロファイルを表示するあらゆる場所に表示される
List Filter Online	独自のものはなし。接続されたリストのアイテムを読み取り、ユーザーの操作に応じて変更する (削除、名前の変更、フォルダーの作成、バージョンの復元、いいね、インデックスの作成)	接続された SharePoint リストまたはライブラリ
Employee Directory、Organizational Chart、My Tasks、Smart Search、RSS Reader、Smart Tiles、QR Code Generator	Web パーツ プロパティ以外にはなし	—

メモ

製品が作成するリストは、通常の **SharePoint** リストです。サイトのアクセス許可を継承し、**サイト コンテンツ**に表示され、テナントのアイテム保持、電子情報開示、バックアップの対象となり、製品を削除しても残ります ([KB10362](#)、**SharePoint Online** と **Microsoft Teams** から **Vitextra** ソリューションを削除する方法を参照)。

Microsoft 365 に書き込みを行う製品

ほとんどの製品は読み取りのみを行います。書き込み操作は、いずれも操作を実行するユーザーの権限で行われ、次のとおりです。

- **Absence & Coverage:** 6 つのリストにアイテムを作成および更新します (申請、決定、代理、残日数)。
- **Quick Poll、Questions & Answers、Announcements Carousel:** リストと列を作成します。Quick Poll は投票を、Questions & Answers は送信された質問とコメントを保存します。
- **Employee Details:** Microsoft Entra ID でサインインしているユーザーのプロファイルを更新します (上記のフィールド)。他のユーザーのプロファイルや、人事システムが管理する属性 (名前、役職、部署、上司) は変更しません。これらについては変更申請を提供します (後述)。
- **Password Vault:** 保管庫ファイルをユーザー自身の OneDrive に書き込みます。
- **List Filter Online:** ユーザーが対応するコマンドを使用したときにのみ、接続されたリストのアイテムを変更します。
- **My Tasks:** タスクの読み取りのみを行います。Azure DevOps Query Web パーツのオプションのクイック アクションは、Azure DevOps の作業項目を変更します ([KB10303.My Tasks: 必要なアクセス許可、プライバシー、セキュリティ](#)を参照)。

Employee Directory、Organizational Chart、Smart Search、Smart Tiles、RSS Reader、QR Code Generator は、何も書き込みません。

ブラウザーに保持されるデータ

一部の製品は、より速く開いたり個人設定を記憶したりするために、ブラウザーのローカル ストレージにデータを保持します。このデータはデバイス上に留まり、ユーザーのブラウザー プロファイルに固有のもので、SharePoint サイトのブラウザー データを消去すると削除されます。

製品	保持される内容	期間
Employee Directory	読み込まれた従業員一覧 (圧縮)、ユーザーのお気に入り、個人の並べ替え設定	一覧は 24 時間より古くなると更新される
Organizational Chart	読み込まれたディレクト	12 時間より古くなると更

製品	保持される内容	期間
	りのスナップショット	新される
My Tasks	個人用ビューの設定、最後に読み込まれたタスク一覧 (セッションのみ)	タスク一覧は最大 15 分間
List Filter Online	最後に適用したフィルターと、Web パーツごとの名前付きの保存済みフィルター	消去されるまで
Smart Search	保存済み検索、最近のクエリ (セッションのみ)	消去されるまで
RSS Reader	最後に読み込まれたフィード アイテム (セッションのみ)	最大 30 分間

警告

共有コンピューターやキオスク コンピューターでは、Employee Directory と Organizational Chart にキャッシュされた従業員一覧を、同じブラウザー プロファイルを使う次のユーザーが読み取ることができます。別々の Windows アカウント、プライベート ウィンドウ、またはサインアウト時にサイト データを消去するポリシーを使用してください。

Vitextra のサービスに送信されるもの

製品は 4 つの目的で Vitextra に接続します。いずれの要求にも、SharePoint のリスト アイテム、ドキュメント、ユーザー データ、タスク、パスワードは含まれません。

目的	製品	送信される内容	送信先
ライセンスの確認	すべて	テナント ID、Microsoft Entra ID	vitextra.com

目的	製品	送信される内容	送信先
		のユーザー アカウ ントのオブジェク ト ID、サイトのア ドレス、製品の識 別子、名前、バー ジョン	
Teams 個人用アプ リの設定	Employee Directory、 Organizational Chart、RSS Reader、Absence & Coverage	管理者が 個人用ア プリ (Microsoft Teams) グループの 設定の保存で保存 する Web パーツ 設定 (レイアウト と表示オプショ ン、RSS Reader の 場合はフィード ア ドレスの一覧)。 Teams の個人用ア プリが読み取れる ように、テナント と製品ごとに保存 される	vitextra.com
フィード サービス	RSS Reader	構成済みフィード のアドレスと、ラ イセンス確認の識 別子。サービスは フィードをダウン ロードし、アイテ ムをブラウザーに 返す	vitextra.com
使用状況テレメト リ	すべて	Web パーツの読み 込み時のイベント: 製品の名前とバー	Azure Application Insights

目的	製品	送信される内容	送信先
		ジョン、サイトの ID とアドレス、ユーザー アカウントのオブジェクト ID、インターフェイスの言語、Web パーツが Teams で実行されているかどうか。および、エラーの技術的な詳細 (製品、バージョン、サイトのアドレス)	
製品ファイル	すべて	通常ファイル要求: Web パーツのスクリプトとアイコンは、Vitextra のコンテンツ配信ネットワークからダウンロードされる	<code>static.vitextra.com</code> 、 <code>vitextra-storage.azureedge.net</code>

これらの要求では、ユーザーは名前や電子メール アドレスではなく、アカウントのオブジェクト ID (GUID) によって識別されます。Vitextra によるこのデータの処理については、[プライバシー ポリシー](#)で説明しています。データ処理契約や記入済みのセキュリティ質問票については、[Vitextra サポート](#)にお問い合わせください。

メモ

RSS Reader は、コンテンツが **Vitextra** のサーバーを経由する唯一の製品です。フィードはブラウザーではなくフィード サービスによってダウンロードされるため、クロスオリジン ヘッダーのないフィードも表示でき、ユーザーのブラウザーがフィードのホストに接続することはありません。サービスが受け取るのはフィードのアドレスであり、お客様のテナントのデータではありません。お客様のネットワーク内からのみアクセスできるフィードは表示できません。

サードパーティのホスト

Microsoft 365 と **Vitextra** 以外で **Web** パーツが別のホストに接続するのは、次の構成可能な場合だけです。

- **Smart Tiles:** YouTube 動画を指すタイルは、img.youtube.com からサムネイルを読み込み、www.youtube.com の埋め込みプレーヤーで再生します。
- **Questions & Answers:** 動画のアドレスを含む回答は、www.youtube.com または player.vimeo.com のプレーヤーを埋め込みます。
- **My Tasks:** Azure DevOps ソースは、サインインしているユーザーとして dev.azure.com と app.vssps.visualstudio.com に接続します。
- **Employee Details:** 管理者が変更申請のアドレスを構成した場合、**Web** パーツはプロフィール変更申請（従業員、上司、属性、変更前と変更後の値、コメント）をそのアドレスに送信します。通常は、お客様自身の **Power Automate** フローまたは **Logic App** です。
- ファイルの種類アイコンは、**Microsoft** のコンテンツ配信ネットワーク (res.cdn.office.net、static2.sharepointonline.com、spoprod-a.akamaihd.net) から読み込まれます。

これらの機能をいずれも構成していない場合、ブラウザーが通信するのは、お客様のテナントと上記の **Vitextra** のホストだけです。

データ所在地と GDPR

- コンテンツは元の場所に留まります。 リスト、ファイル、プロフィール、保管庫ファイルは、**Microsoft 365** によってお客様のテナントの地理的な場所に保存されます。**Vitextra** がそれらを移動、コピー、インデックス作成することはありません。

- **Vitextra** がお客様のテナントについて保持するものは、上記の技術的データに限られます。テナント ID とそのライセンス状態およびサブスクリプション、4 つの製品の保存済み **Teams** 設定、テレメトリ レコードです。製品の使用をやめる際には、これらのレコードの削除を依頼できます。
- **アカウント データ**。 サブスクリプションの購入と管理に使用する **Vitextra** アカウント (名前、電子メール、請求情報) には、プライバシー ポリシーと利用規約が適用されます。決済は **Stripe** によって処理されます。
- **役割**。 お客様のテナント内のデータについては、お客様が管理者 (コントローラー) であり、**Microsoft** が処理者 (プロセッサー) です。**Vitextra** のソフトウェアはそのデータを一切受け取らないため、**Vitextra** がそのデータの処理者になることはありません。**Vitextra** のサービスに送信される技術的な識別子については、プライバシー ポリシーに目的と保持期間が記載されています。

ネットワーク要件

ユーザーのネットワークからの送信接続が制限されている場合は、次の宛先への HTTPS を許可してください。

- **vitextra.com**: ライセンスの確認、Teams の設定、RSS フィード サービス
- **static.vitextra.com**、**vitextra-storage.azureedge.net**: Web パーツのスクリプトとアイコン
- **Microsoft Azure** の **Azure Application Insights** インジェスト エンドポイント: テレメトリ (任意: ブロックされていても Web パーツは動作します)
- お客様のテナントが既に使用している **Microsoft 365** と **Microsoft Graph** のエンドポイント

コンテンツ配信ネットワークにアクセスできないと、Web パーツを読み込めません。**vitextra.com** にアクセスできない場合、Web パーツは動作しますが、バージョン情報グループにライセンス状態が表示されず、RSS Reader にアイテムが表示されません。

SharePoint Framework (SPFx)

SharePoint Framework (SPFx) は、SharePoint Online、SharePoint Server (オンプレミス)、Microsoft Teams 向けのクライアント側 Web パーツ、コンポーネント、拡張機能を構築するためのモデルです。SPFx のカスタマイズは JavaScript に基づいており、モダン ユーザー インターフェイスをネイティブでサポートします。